



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年10月27日

上場会社名 富士通株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6702 URL <https://www.fujitsu.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 時田 隆仁

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR室長 (氏名) 野本 邦彦 TEL 03-6252-2175

四半期報告書提出予定日 2022年11月2日 配当支払開始予定日 2022年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（マスコミ・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,705,311	2.5	100,969	23.9	130,650	46.0	91,978	37.2	71,981	36.0	101,075	33.1
2022年3月期第2四半期	1,663,011	1.9	81,483	30.9	89,512	31.6	67,044	33.6	52,939	12.3	75,938	71.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	366.23	365.74
2022年3月期第2四半期	266.78	266.48

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,223,976	1,793,460	1,650,374	51.2
2022年3月期	3,331,809	1,715,749	1,590,713	47.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00
2023年3月期	—	120.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	120.00	240.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,720,000	3.7	400,000	82.5	280,000	53.3	1,424.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	207,001,821株	2022年3月期	207,001,821株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	10,386,424株	2022年3月期	10,488,990株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	196,546,227株	2022年3月期2Q	198,437,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が提出日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- ・ 主要市場における景気動向（特に日本、欧州、北米、オセアニア、中国を含むアジア）
- ・ 為替動向、金利変動
- ・ 資本市場の動向
- ・ 価格競争の激化
- ・ 技術開発競争による市場ポジションの変化
- ・ 部品調達環境の変化
- ・ 提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- ・ 公的規制、政策、税務に関するリスク
- ・ 製品、サービスの欠陥や瑕疵に関するリスク
- ・ 不採算プロジェクト発生の可能性
- ・ 研究開発投資、設備投資、事業買収・事業再編等に関するリスク
- ・ 自然災害や突発的事象発生リスク
- ・ 会計方針の変更

業績予想値算出の前提となる条件等については補足説明資料（プレゼンテーション資料）をご参照下さい。